

第九十回
帝國議會
貴族院
食糧緊急措置令(承諾ヲ求ムル件)特別委員會議事速記録第一號

付託議案
○食糧緊急措置令

委員氏名

- 委員長 伯耆黒田 清君
副委員長 男爵稻田 昌植君
委員 侯爵大久保利謙君
侯爵前田 利建君
子爵今城 定政君
子爵秋田 重季君
子爵土屋 尹直君
子爵井上 勝英君
林 泰雄君
男爵佐竹 義隆君
男爵西 乙君
男爵前島勲一郎君
中村藤兵衛君
山崎 延吉君
松本 學君
奥村 嘉藏君
菅澤 重雄君
原田 顯二君
名古屋三吉君

昭和二十一年九月五日(木曜日)午後一時十九分開會

○委員長(伯耆黒田清君) 是カラ委員會議ヲ開キマス、先ツ農林大臣ヨリ本案提出理由ヲ御説明願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(和田博雄君) 食糧緊急措置令ニ付キマシテ、其ノ制定ノ經過及理由並ニ主要ナル内容ニ付テ御説明申上ゲマス、本會議ニ於テ申上ゲマシタヤウニ、昭和二十一年産米ノ政府ノ買入數量ハ本年ノ一月三十一日現在ニ於

キマシテ約千九百六十萬石デゴザイマシタガ、是ハ政府カラ農家ニ對シマシテ供出割當ヲ致シマシタ約二千六百五十萬石ニ對シマシテハ、四割一分餘ニ當ルノデゴザイマス、而シテ此ノ成績ハ昨年度及一昨年度ニ比較致シマスルト、極メテ不良デゴザイマシテ、即チ同一時期迄ノ昨年ノ買入數量ハ約二千六百萬石デゴザイマシタガ、割當數量ニ對スル比率ハ六割六分八厘デアリマシタ、又一昨年ノ買入數量ハ約三千三百八十萬石デゴザイマシテ、割當數量ニ對シマスル比率ハ八割六分デゴザイマシタ、本年ハ米ノ生産ガ風水害其ノ他ノ原因ニ依リマシテ實收ノ見込ガ四千萬石ヲ割ラウトスルヤウナ異常ナ減收ヲ見マシタ爲ニ、供出割當目體ニ對シマシテ昨年及一昨年ニ比シマシテ千二百萬石カラ千三百萬石程度ノ減少ヲ見テ居リマスル爲ニ、供出數量目體其ノ絕對數量ニ於キマシテ減少致シテ居ルノミナラズ、買入ノ進捗率ニ於キマシテモ甚ダ不振デアリマシテ、此ノ點ハ非常ニ憂慮致サレタノデゴザイマス、此ノ不振ノ原因ニ付キマシテハ是ハ色色アツタノデゴザイマスルガ、例ヘバ一般的ニ氣候ガ惡クツタ爲ニ、作物ガ遅レマシテ、從ツテ農家ノ脱穀デアリマスルトカ調整ガ遅レマシタ等ノ事情モアリマシタガ、最も根本的ナ原因ト、致シマシテハ、戰爭ノ終結ニ伴ヒマシテ、農村ノ方面ニ於キマスル供出ノ熱意ガ低下致シマシタト、ソレカラ食糧ニ關シマスル現在ノ非常ニ窮乏ナ感ジニ伴ヒマシテ先行ノ不安ヲ爲ニ、關

行爲其ノ他實情買入等ノ不正ナ行爲ガ行ハレテ居ルコトノ二ツヲ舉ゲルコトガ出來ルノデゴザイマシテ、之ヲ基テ致シマシテ實ハ色々派生シテ現象ガ現レテ參ツタノデゴザイマスルガ、其ノ最も大キキモノハ農家ノ一部ニ見ラレマシタ供出ニ對シマスル日和見ナ態度デゴザイマス、此ノコトハ戰爭中ニ於テモ、供出ニ關シマシテハ、實ハ買入必割ト云コトガ行ハレマセヌノデ、從ツテ「正直者ガ損ヲ見タ」ト云フ幾多ノ事例ガアリマスルシ、斯ウ云フ不平ガアツタノデゴザイマシテ、是ガ善良ナル農民ニ對シマシテハ諒カラヌ影響ヲ與ヘテ居リマシタコトハ事實デゴザイマシテ、少數ノ極メテ惡質ナ者ガアリマスル爲ニ、全國到處ニ於キマシテ、正直ニ供出ヲ完了致シマシタ農民ノ不平ノトナツテ居ツタノデゴザイマス、從ヒマシテ供出ヲ確保シマスル爲ニハ、是非此ノ弊風ヲ一掃スル必要ガ、アノ當時ト致シマシテハアツタノデゴザイマス、次ニ都市ノ消費部面ニ於テ見マシタ云フコト、食糧ノ不安ヲ繞リマシテ色々ナ問題モアリマシタガ、就中此ノ配給上ノ不正行爲ニ付キマシテハ、所謂闇賣人口デアリマス、トカ、或ハ職權ノ詐稱ニ依リマスル不正配等ノ行爲ハ、從來モ是ガ防遏ニ付キ取締ツテハ居ツタノデゴザイマスルガ、マダ其ノ跡ヲ絶ツテ居ラヌヤウデゴザイマシテ、是等ノコトガ假ニ極ク少數デゴザイマシテモ存在致シマスルコトハ、人間ノ生活ノ基本デアリマスル食糧ノ配分ト云フコトニ關シマシ

テ、公平感ヲ缺クト云フコトニナルノデアリマシテ、是ハ一般ニ對シマスル心理的ナ影響其ノ他ニ對シマスル惡影響ハ非常ニ多クツタノデアリマス、又是等ノ事柄ガ農家ノ方ノ供出意欲ニモ亦逆作用致シマシテ、惡影響ヲ與ヘテ結果トナルノデアリマシテ、是等不正行爲ノ取締ヲ嚴重ニスル必要ガ痛感セラレタノデゴザイマス、本勅令案ノ骨子ト致シマスル所ハ、第一條、第九條、第十條及第十一條ニ規定致シテアルノデゴザイマスル所ハ、先ヅ第一條ニ於キマシテハ、政府ニ對シマシテ賣渡ヲ命ジマシタ主要食糧賣渡時期迄ニ賣渡サナイ惡質ノ農家ニ對シマシテハ、政府ニ於テ賣渡サザル主要食糧ヲ、強制的ニ收用スルコトヲ規定致シテ居ルノデゴザイマス、本條ハ前ニモ申上ゲマシタヤウニ、極ク少數ノ惡質不良ナル者ノ存在ガ、一般ノ善良ナ農家ニ惡影響ヲ及ボスノデアリマシテ、元來是等ノ惡質者ニ對シテハ、現在ノ食糧管理法ニ於キマシテハ、刑罰ヲ課シ得ルコトニナツテ居ルノデゴザイマスルガ、結局要スル處、刑罰ト云フコトガ目的デアリマセヌデ、必要ナ食糧ヲ確保スルコトヲ點ニ眼目ガアルノデゴザイマスルノデ、今回ノ此ノ緊急措置令ニ依リマシテ、收用ヲ致スコトガ出來ルヤウニ致シタ次第デゴザイマス、併シナガラ事柄ハ極メテ重要デゴザイマスノデ、是ガ運用ニハ特ニ留意致シマシテ、具體的ナ發動ノ前ニハ各方面ノ意向モ徵シ、且農家本人ニ警告ヲ發シマスル等、此ノ手續ヲ慎重ニ致

シマスル所共ニ、出來得ル限リ所謂世俗ニ謂フ傳家ノ寶刀トシテノ效果ヲ發揮シ、發動シ得ルヤウナ事例ノ夥カラムコトヲ政府トシテハ念願致シタ次第デゴザイマス、次ニ第九條ニ付キマシテ申上ゲマスル所、第二生鮮食糧品ノ統制ヲ撤廢致シマシタ結果、市場ニ出廻リマシタ數量ハ、統制前ニ比較致シマシテ相當ノ増加ヲ見タノデゴザイマス、併シ一方ニ於キマシテ、價格ノ點ニ於テ非常ナ暴騰ヲ致シマシテ、一般消費者ハ是ガ入手ニ付テ非常ナ困難ニ感ジテ居リマシテ、國民ノ生活上ニ嚴重スベキ狀況デゴザイマシタ、本條ハ青果物、魚介類其ノ他ノ食料品ニ付キマシテ其ノ配給ノ適正ト必要ナ統制トヲ實施致シマシテ、價格ノ安定ヲ圖リマスル所共ニ、是等ノ食料品ノ配給、讓渡、價格等ニ關シテハ必要ナ命令ヲ發動スル途ヲ開キ得ルコトヲ規定致シマシテ、第十條ハ不正ナ手段ニ依リマシテ、主要食糧ノ配給ヲ受ケタリ、又ハ他人ヲシテ之ヲ受ケサシタ者ニ對シマスル處罰ノ規定デゴザイマス、第十一條ハ供出ノ阻害ニ關スル煽動行爲ヲ封ズル規定デアリマス、主要食糧ノ管理ノ強化並ニ食糧ノ配給ノ適正及價格ノ安定ニ關シマスル以上ノ措置ハ、國民生活ノ安定上、延イテ公共ノ安全保持ノ上カラ云ヒマシテ一日モ遲延ヲ許サザルモノガアリマスルノデ、本緊急勅令ノ制定ヲ仰イダ次第デゴザイマス、以上ガ本令ノ制定ニ至リマスル迄ノ經過ト其ノ内容デゴザイマスルガ、特ニ其ノ中心ヲ爲シマスルモ

ノハ、所謂第一條ノ「強硬發動」ノ點ニアルノデアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ其ノ收用狀況ニ付テ申上ゲテ見マスルト、六月十五日現在ニ於キマシテ、各府縣カラノ報告ヲ取據メマシタ結果ノ數ハ、二千四百六十一石デアリマス、件數ニシマシテ千八百九十九件デゴザイマシテ、數量的ニハ左程多クハゴザイマセウガ、先刻申上ゲマシタヤウニ、寧ロハ傳家ノ寶刀のナ役割ト云フコトヲ考ヘテ居リマシタノデ、サウ云フ役割ハ十分果シタモノト信ズルノデアリマシテ、是ハ次ノ點ニ於テ證明サレノデアリマス、ソレハ爾後ノ供出數量ノ實際面ニ於キマシテ、如實ニ現レテ居ルノデアリマシテ、結局供出ノ促進、延イテ食糧事情ノ緩和ニハ渺カラヌ效果ヲ擧ゲ得タモノト確信致シテ居リマス、尙今後ニ於キマシテモ供出制度ニ隨件致シマシテ強硬發動ノ規定ハ存續セシムル考デ居ルノデゴザイマスガ、其ノ運営ニ付キマシテハ一層慎重且適正ナラシメル必要ガアルト考ヘマスノデ、供出制度其ノモノノ合理化ヲ行ヒマスルコトハ勿論、

此ノ強硬ノ發動ニ當リマシテハ市町村食糧調整委員會又ハ縣ノ食糧委員會ノ申請ヲ俟チマシテ始メテ之ヲ發動スルコトニ致シマシテ、先般緊急措置令ノ施行規則ヲ改正致シマシテ其ノ旨ヲ規定致シタノデアリマス、尙生鮮食料品關係ニ付キマシテ第九條ノ規定ニ基キマシテ、水産物ニ付テハ三月十六日附ヲ以テ水産物統制令(勅令第四百十九號)ヲ、又青果物ニ付キマシテハ四月三十日附青果物統制令(勅令第二百四十七號)ヲソレレハ公布致シマシテ、現ニ再統制ヲ軌道ニ上スヤウニ努力致シテ居ル最中デゴザイマス、何率御審

議ノ上ニ御可決アラムコトヲ御願ヒ致シマス

○中村陸兵衛君 議事進行ニ付テ大臣ノオイデノ申ニ極力簡單ニ……、此ノ十一月ニナルト云フト、二合五勺ノ配給ガアル、ソレガ終ルニ餘剩米ニ付テハ自由販賣ヲ許スト云フコトガ新聞ニ傳ヘラレテ居リマス、ソレニ付テハ本日ノ新聞ニ農林大臣、大藏大臣兩閣下カラソレヲ強く打消シテ居ラマス、殊ニ本日ノ本會議ニ於テ板谷君ノ質問ニ對シテ農林大臣ハハツキリ打消ノ御言葉ヲ述ベラレテ居リマス、私共ハ承知致シテ居リマスガ、勳トモスルト一度誤ツテサウ云フコトガ傳ヘラレルト云フト、打消ストカ取消ストカ云フコトハ其ノ效果ガ非常ニ薄イノデハナ

農家ノ日和見態度デアツタト云フヤウデコトガ何ハレマシタガ、私共モサウ考ヘテ居リマス、其ノ日和見態度ハ何處カラ出タカト云フト、政府自身サウ云フヤウナ事柄ハ作ツタノデヤナイカト斯ウ私ハ考ヘタノデス、甚ダ申シ兼ネルコトダスケレドモ、農民ト雖モ今ノ政府ノ背信行為ト云ツタヤウナコト、信用ノ出來ナイコト、無力デアルト云フコトヲ段々悟ツタヤウニ思ハレト云フノハ、例ヲ引イテ申シマス

ノハ、所謂第一條ノ「強硬發動」ノ點ニアルノデアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ其ノ收用狀況ニ付テ申上ゲテ見マスルト、六月十五日現在ニ於キマシテ、各府縣カラノ報告ヲ取據メマシタ結果ノ數ハ、二千四百六十一石デアリマス、件數ニシマシテ千八百九十九件デゴザイマシテ、數量的ニハ左程多クハゴザイマセウガ、先刻申上ゲマシタヤウニ、寧ロハ傳家ノ寶刀のナ役割ト云フコトヲ考ヘテ居リマシタノデ、サウ云フ役割ハ十分果シタモノト信ズルノデアリマシテ、是ハ次ノ點ニ於テ證明サレノデアリマス、ソレハ爾後ノ供出數量ノ實際面ニ於キマシテ、如實ニ現レテ居ルノデアリマシテ、結局供出ノ促進、延イテ食糧事情ノ緩和ニハ渺カラヌ效果ヲ擧ゲ得タモノト確信致シテ居リマス、尙今後ニ於キマシテモ供出制度ニ隨件致シマシテ強硬發動ノ規定ハ存續セシムル考デ居ルノデゴザイマスガ、其ノ運営ニ付キマシテハ一層慎重且適正ナラシメル必要ガアルト考ヘマスノデ、供出制度其ノモノノ合理化ヲ行ヒマスルコトハ勿論、

此ノ強硬ノ發動ニ當リマシテハ市町村食糧調整委員會又ハ縣ノ食糧委員會ノ申請ヲ俟チマシテ始メテ之ヲ發動スルコトニ致シマシテ、先般緊急措置令ノ施行規則ヲ改正致シマシテ其ノ旨ヲ規定致シタノデアリマス、尙生鮮食料品關係ニ付キマシテ第九條ノ規定ニ基キマシテ、水産物ニ付テハ三月十六日附ヲ以テ水産物統制令(勅令第四百十九號)ヲ、又青果物ニ付キマシテハ四月三十日附青果物統制令(勅令第二百四十七號)ヲソレレハ公布致シマシテ、現ニ再統制ヲ軌道ニ上スヤウニ努力致シテ居ル最中デゴザイマス、何率御審

議ノ上ニ御可決アラムコトヲ御願ヒ致シマス

○委員長(伯耆黒田清君) 今日ハ此ノ位ニ致シマシテ、質疑ハ來週月曜カララハメタイト思ヒマスガ……

○菅澤重雄君 チョット議事進行ニ付テ……先程大臣ノ御説デ、供出ノ具合ガ惡クツタト云フヤウナコト、ソレハ

ガ、ソレニ付テ農林大臣ハ何カ他ノ方法ヲ誤リ傳ヘラレテ居タコトヲ打消ス手段ヲ御執リニナルカドウカ、ソレヲチヨット非常ニ重大ナル影響ヲ及ボシマスノデ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(和田博雄君) 御答(致シマス、非常ニ御尤モナ御質問デアリマシテ、私共モアノ記事ガ出マシタ時ニ一番心配致シタノハ其ノ點ナノデゴザイマス、折角今年ハ豐作デアリマシテ、來食糧年度カラハ一般ノ配給量ヲ殖ヤシマシテ、從ツテ農家ノ方カラ言ヒマシテモ、其ノ自家保有米ハハツキノ再生産ニ必要ナ自家保有米ハハツキリト認メマシテ、供出ト云フモノヲ促進シマシテ、サウシテ御存ジノヤウナ此ノ困難サヲ再び繰返サナイヤウニ致シマス爲ニ、我々ト致シマシテハ此ノ供出制度ニ付キマシテハ極メテ慎重ナル態度ヲ執リマシテ、衆議院ニ黨派ヲ超越シテ出來テ居リマス食糧對策委員會ト云フモノガアルノデアリマス、其ノ委員會トモ農林省ノ原案ヲ以テマシテ十分連絡ヲ執リ對談ヲ盡シマシテ、供出ノやり方ニ付テハ決定致シマシテ、過日新聞ニ發表致シ、又ソレニ依ツテヤルベク著々準備ヲ進メテ居ツタノデアリマス、其ノ時ニア、云ツタ記事ガ出マスト云フト、御話ニアリマシタヤウニ良ク行キマスナラバハハ早ク供出ヲ出スト云フコトガ考ヘラレルノデアリマスガ、寧ロ今ノ此ノ世相ニ於キマシテハ、是ハ惡イ方ノ影響ノ方ガ私共ト致シマシテハ強ク考ヘラレマスルメデ、ソコデ昨日言明ヲ致シマシテソレヲ否定致シタノデアリマス、勿論農家ノ餘剩米ニ付キマシテ之ヲ自由販賣ニシロト云フ意見ハ自由當然ノ他黨出身ノ關係ハハハ矢張り持タレテ居ル

ノデアリマスガ、現在ノ狀況ニ於キマシテハドウシテモ採リ得ナイ一ツノ政策デゴザイマスノデ、我々ト致シマシテハ、サウ云フ問題ハ問題トシテ御意見ヲ懷カレルノハハ自由デゴザイマ

スガ、我々政府ト致シマシテハ矢張り餘剩米ノ自由販賣ト云フモノヲ採ラナイ方式ヲ進ムコトニ決定致シテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ農家ノ餘剩米ト云フモノハハ自由ニ販賣出來ルノデハナク、考ヘラレコトハ、之ヲ又別ノ價格ヲ政府ガ買上ゲ正當ノ「ル」トニ乗セルト云フコトニ努力スベキコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ課解ハ是ガ一度新聞紙上ニ出マスレバ、御話ノヤウニ斯ウ云フ利害ノ非常ニ關係ノアルモノデゴザイマスカラ、一波ガ萬波ヲ生ムコトガ考ヘラレマス

ノデ、此ノ點ニ付テハ唯私ガ否定致シマスノミナラズ、幸ヒ本日カラ各地方長官ニ寄ツテ實ヒマシテ、今度獲レマス米ニ付テハ供出割當ノ今協議ヲヤツテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ地方長官ニモ十分此ノ政府ノ眞意ヲ傳ヘマシテ、供出ノ割當ヲヤツテ行ク點ニ付テ、是ハ農民ニ誤ノ無イヤウニ十分納得サス手段ヲ執ラウト考ヘテ居リマス、又是ハ新聞社ノ方々ニ十分御協力願ツテ、有ラユル機會ニサウデナイト云フコトヲ具體的ニ色々ナ方法ヲ漸次之ヲ打消シテ行クト云フコトニ是非致シタイト斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

此ノ強硬ノ發動ニ當リマシテハ市町村食糧調整委員會又ハ縣ノ食糧委員會ノ申請ヲ俟チマシテ始メテ之ヲ發動スルコトニ致シマシテ、先般緊急措置令ノ施行規則ヲ改正致シマシテ其ノ旨ヲ規定致シタノデアリマス、尙生鮮食料品關係ニ付キマシテ第九條ノ規定ニ基キマシテ、水産物ニ付テハ三月十六日附ヲ以テ水産物統制令(勅令第四百十九號)ヲ、又青果物ニ付キマシテハ四月三十日附青果物統制令(勅令第二百四十七號)ヲソレレハ公布致シマシテ、現ニ再統制ヲ軌道ニ上スヤウニ努力致シテ居ル最中デゴザイマス、何率御審

議ノ上ニ御可決アラムコトヲ御願ヒ致シマス

○委員長(伯耆黒田清君) 今日ハ此ノ位ニ致シマシテ、質疑ハ來週月曜カララハメタイト思ヒマスガ……

○菅澤重雄君 チョット議事進行ニ付テ……先程大臣ノ御説デ、供出ノ具合ガ惡クツタト云フヤウナコト、ソレハ

農家ノ日和見態度デアツタト云フヤウデコトガ何ハレマシタガ、私共モサウ考ヘテ居リマス、其ノ日和見態度ハ何處カラ出タカト云フト、政府自身サウ云フヤウナ事柄ハ作ツタノデヤナイカト斯ウ私ハ考ヘタノデス、甚ダ申シ兼ネルコトダスケレドモ、農民ト雖モ今ノ政府ノ背信行為ト云ツタヤウナコト、信用ノ出來ナイコト、無力デアルト云フコトヲ段々悟ツタヤウニ思ハレト云フノハ、例ヲ引イテ申シマス

ノハ、所謂第一條ノ「強硬發動」ノ點ニアルノデアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ其ノ收用狀況ニ付テ申上ゲテ見マスルト、六月十五日現在ニ於キマシテ、各府縣カラノ報告ヲ取據メマシタ結果ノ數ハ、二千四百六十一石デアリマス、件數ニシマシテ千八百九十九件デゴザイマシテ、數量的ニハ左程多クハゴザイマセウガ、先刻申上ゲマシタヤウニ、寧ロハ傳家ノ寶刀のナ役割ト云フコトヲ考ヘテ居リマシタノデ、サウ云フ役割ハ十分果シタモノト信ズルノデアリマシテ、是ハ次ノ點ニ於テ證明サレノデアリマス、ソレハ爾後ノ供出數量ノ實際面ニ於キマシテ、如實ニ現レテ居ルノデアリマシテ、結局供出ノ促進、延イテ食糧事情ノ緩和ニハ渺カラヌ效果ヲ擧ゲ得タモノト確信致シテ居リマス、尙今後ニ於キマシテモ供出制度ニ隨件致シマシテ強硬發動ノ規定ハ存續セシムル考デ居ルノデゴザイマスガ、其ノ運営ニ付キマシテハ一層慎重且適正ナラシメル必要ガアルト考ヘマスノデ、供出制度其ノモノノ合理化ヲ行ヒマスルコトハ勿論、

此ノ強硬ノ發動ニ當リマシテハ市町村食糧調整委員會又ハ縣ノ食糧委員會ノ申請ヲ俟チマシテ始メテ之ヲ發動スルコトニ致シマシテ、先般緊急措置令ノ施行規則ヲ改正致シマシテ其ノ旨ヲ規定致シタノデアリマス、尙生鮮食料品關係ニ付キマシテ第九條ノ規定ニ基キマシテ、水産物ニ付テハ三月十六日附ヲ以テ水産物統制令(勅令第四百十九號)ヲ、又青果物ニ付キマシテハ四月三十日附青果物統制令(勅令第二百四十七號)ヲソレレハ公布致シマシテ、現ニ再統制ヲ軌道ニ上スヤウニ努力致シテ居ル最中デゴザイマス、何率御審

議ノ上ニ御可決アラムコトヲ御願ヒ致シマス

○委員長(伯耆黒田清君) 今日ハ此ノ位ニ致シマシテ、質疑ハ來週月曜カララハメタイト思ヒマスガ……

○菅澤重雄君 チョット議事進行ニ付テ……先程大臣ノ御説デ、供出ノ具合ガ惡クツタト云フヤウナコト、ソレハ

ガ、ソレニ付テ農林大臣ハ何カ他ノ方法ヲ誤リ傳ヘラレテ居タコトヲ打消ス手段ヲ御執リニナルカドウカ、ソレヲチヨット非常ニ重大ナル影響ヲ及ボシマスノデ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(和田博雄君) 御答(致シマス、非常ニ御尤モナ御質問デアリマシテ、私共モアノ記事ガ出マシタ時ニ一番心配致シタノハ其ノ點ナノデゴザイマス、折角今年ハ豐作デアリマシテ、來食糧年度カラハ一般ノ配給量ヲ殖ヤシマシテ、從ツテ農家ノ方カラ言ヒマシテモ、其ノ自家保有米ハハツキノ再生産ニ必要ナ自家保有米ハハツキリト認メマシテ、供出ト云フモノヲ促進シマシテ、サウシテ御存ジノヤウナ此ノ困難サヲ再び繰返サナイヤウニ致シマス爲ニ、我々ト致シマシテハ此ノ供出制度ニ付キマシテハ極メテ慎重ナル態度ヲ執リマシテ、衆議院ニ黨派ヲ超越シテ出來テ居リマス食糧對策委員會ト云フモノガアルノデアリマス、其ノ委員會トモ農林省ノ原案ヲ以テマシテ十分連絡ヲ執リ對談ヲ盡シマシテ、供出ノやり方ニ付テハ決定致シマシテ、過日新聞ニ發表致シ、又ソレニ依ツテヤルベク著々準備ヲ進メテ居ツタノデアリマス、其ノ時ニア、云ツタ記事ガ出マスト云フト、御話ニアリマシタヤウニ良ク行キマスナラバハハ早ク供出ヲ出スト云フコトガ考ヘラレルノデアリマスガ、寧ロ今ノ此ノ世相ニ於キマシテハ、是ハ惡イ方ノ影響ノ方ガ私共ト致シマシテハ強ク考ヘラレマスルメデ、ソコデ昨日言明ヲ致シマシテソレヲ否定致シタノデアリマス、勿論農家ノ餘剩米ニ付キマシテ之ヲ自由販賣ニシロト云フ意見ハ自由當然ノ他黨出身ノ關係ハハハ矢張り持タレテ居ル

ノデアリマスガ、現在ノ狀況ニ於キマシテハドウシテモ採リ得ナイ一ツノ政策デゴザイマスノデ、我々ト致シマシテハ、サウ云フ問題ハ問題トシテ御意見ヲ懷カレルノハハ自由デゴザイマ

スガ、我々政府ト致シマシテハ矢張り餘剩米ノ自由販賣ト云フモノヲ採ラナイ方式ヲ進ムコトニ決定致シテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ農家ノ餘剩米ト云フモノハハ自由ニ販賣出來ルノデハナク、考ヘラレコトハ、之ヲ又別ノ價格ヲ政府ガ買上ゲ正當ノ「ル」トニ乗セルト云フコトニ努力スベキコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ課解ハ是ガ一度新聞紙上ニ出マスレバ、御話ノヤウニ斯ウ云フ利害ノ非常ニ關係ノアルモノデゴザイマスカラ、一波ガ萬波ヲ生ムコトガ考ヘラレマス

ノデ、此ノ點ニ付テハ唯私ガ否定致シマスノミナラズ、幸ヒ本日カラ各地方長官ニ寄ツテ實ヒマシテ、今度獲レマス米ニ付テハ供出割當ノ今協議ヲヤツテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ地方長官ニモ十分此ノ政府ノ眞意ヲ傳ヘマシテ、供出ノ割當ヲヤツテ行ク點ニ付テ、是ハ農民ニ誤ノ無イヤウニ十分納得サス手段ヲ執ラウト考ヘテ居リマス、又是ハ新聞社ノ方々ニ十分御協力願ツテ、有ラユル機會ニサウデナイト云フコトヲ具體的ニ色々ナ方法ヲ漸次之ヲ打消シテ行クト云フコトニ是非致シタイト斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

此ノ強硬ノ發動ニ當リマシテハ市町村食糧調整委員會又ハ縣ノ食糧委員會ノ申請ヲ俟チマシテ始メテ之ヲ發動スルコトニ致シマシテ、先般緊急措置令ノ施行規則ヲ改正致シマシテ其ノ旨ヲ規定致シタノデアリマス、尙生鮮食料品關係ニ付キマシテ第九條ノ規定ニ基キマシテ、水産物ニ付テハ三月十六日附ヲ以テ水産物統制令(勅令第四百十九號)ヲ、又青果物ニ付キマシテハ四月三十日附青果物統制令(勅令第二百四十七號)ヲソレレハ公布致シマシテ、現ニ再統制ヲ軌道ニ上スヤウニ努力致シテ居ル最中デゴザイマス、何率御審

議ノ上ニ御可決アラムコトヲ御願ヒ致シマス

○委員長(伯耆黒田清君) 今日ハ此ノ位ニ致シマシテ、質疑ハ來週月曜カララハメタイト思ヒマスガ……

○菅澤重雄君 チョット議事進行ニ付テ……先程大臣ノ御説デ、供出ノ具合ガ惡クツタト云フヤウナコト、ソレハ

農家ノ日和見態度デアツタト云フヤウデコトガ何ハレマシタガ、私共モサウ考ヘテ居リマス、其ノ日和見態度ハ何處カラ出タカト云フト、政府自身サウ云フヤウナ事柄ハ作ツタノデヤナイカト斯ウ私ハ考ヘタノデス、甚ダ申シ兼ネルコトダスケレドモ、農民ト雖モ今ノ政府ノ背信行為ト云ツタヤウナコト、信用ノ出來ナイコト、無力デアルト云フコトヲ段々悟ツタヤウニ思ハレト云フノハ、例ヲ引イテ申シマス

ノハ、所謂第一條ノ「強硬發動」ノ點ニアルノデアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ其ノ收用狀況ニ付テ申上ゲテ見マスルト、六月十五日現在ニ於キマシテ、各府縣カラノ報告ヲ取據メマシタ結果ノ數ハ、二千四百六十一石デアリマス、件數ニシマシテ千八百九十九件デゴザイマシテ、數量的ニハ左程多クハゴザイマセウガ、先刻申上ゲマシタヤウニ、寧ロハ傳家ノ寶刀のナ役割ト云フコトヲ考ヘテ居リマシタノデ、サウ云フ役割ハ十分果シタモノト信ズルノデアリマシテ、是ハ次ノ點ニ於テ證明サレノデアリマス、ソレハ爾後ノ供出數量ノ實際面ニ於キマシテ、如實ニ現レテ居ルノデアリマシテ、結局供出ノ促進、延イテ食糧事情ノ緩和ニハ渺カラヌ效果ヲ擧ゲ得タモノト確信致シテ居リマス、尙今後ニ於キマシテモ供出制度ニ隨件致シマシテ強硬發動ノ規定ハ存續セシムル考デ居ルノデゴザイマスガ、其ノ運営ニ付キマシテハ一層慎重且適正ナラシメル必要ガアルト考ヘマスノデ、供出制度其ノモノノ合理化ヲ行ヒマスルコトハ勿論、

此ノ強硬ノ發動ニ當リマシテハ市町村食糧調整委員會又ハ縣ノ食糧委員會ノ申請ヲ俟チマシテ始メテ之ヲ發動スルコトニ致シマシテ、先般緊急措置令ノ施行規則ヲ改正致シマシテ其ノ旨ヲ規定致シタノデアリマス、尙生鮮食料品關係ニ付キマシテ第九條ノ規定ニ基キマシテ、水産物ニ付テハ三月十六日附ヲ以テ水産物統制令(勅令第四百十九號)ヲ、又青果物ニ付キマシテハ四月三十日附青果物統制令(勅令第二百四十七號)ヲソレレハ公布致シマシテ、現ニ再統制ヲ軌道ニ上スヤウニ努力致シテ居ル最中デゴザイマス、何率御審

議ノ上ニ御可決アラムコトヲ御願ヒ致シマス

○委員長(伯耆黒田清君) 今日ハ此ノ位ニ致シマシテ、質疑ハ來週月曜カララハメタイト思ヒマスガ……

○菅澤重雄君 チョット議事進行ニ付テ……先程大臣ノ御説デ、供出ノ具合ガ惡クツタト云フヤウナコト、ソレハ

ガ、ソレニ付テ農林大臣ハ何カ他ノ方法ヲ誤リ傳ヘラレテ居タコトヲ打消ス手段ヲ御執リニナルカドウカ、ソレヲチヨット非常ニ重大ナル影響ヲ及ボシマスノデ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(和田博雄君) 御答(致シマス、非常ニ御尤モナ御質問デアリマシテ、私共モアノ記事ガ出マシタ時ニ一番心配致シタノハ其ノ點ナノデゴザイマス、折角今年ハ豐作デアリマシテ、來食糧年度カラハ一般ノ配給量ヲ殖ヤシマシテ、從ツテ農家ノ方カラ言ヒマシテモ、其ノ自家保有米ハハツキノ再生産ニ必要ナ自家保有米ハハツキリト認メマシテ、供出ト云フモノヲ促進シマシテ、サウシテ御存ジノヤウナ此ノ困難サヲ再び繰返サナイヤウニ致シマス爲ニ、我々ト致シマシテハ此ノ供出制度ニ付キマシテハ極メテ慎重ナル態度ヲ執リマシテ、衆議院ニ黨派ヲ超越シテ出來テ居リマス食糧對策委員會ト云フモノガアルノデアリマス、其ノ委員會トモ農林省ノ原案ヲ以テマシテ十分連絡ヲ執リ對談ヲ盡シマシテ、供出ノやり方ニ付テハ決定致シマシテ、過日新聞ニ發表致シ、又ソレニ依ツテヤルベク著々準備ヲ進メテ居ツタノデアリマス、其ノ時ニア、云ツタ記事ガ出マスト云フト、御話ニアリマシタヤウニ良ク行キマスナラバハハ早ク供出ヲ出スト云フコトガ考ヘラレルノデアリマスガ、寧ロ今ノ此ノ世相ニ於キマシテハ、是ハ惡イ方ノ影響ノ方ガ私共ト致シマシテハ強ク考ヘラレマスルメデ、ソコデ昨日言明ヲ致シマシテソレヲ否定致シタノデアリマス、勿論農家ノ餘剩米ニ付キマシテ之ヲ自由販賣ニシロト云フ意見ハ自由當然ノ他黨出身ノ關係ハハハ矢張り持タレテ居ル

ノデアリマスガ、現在ノ狀況ニ於キマシテハドウシテモ採リ得ナイ一ツノ政策デゴザイマスノデ、我々ト致シマシテハ、サウ云フ問題ハ問題トシテ御意見ヲ懷カレルノハハ自由デゴザイマ

スガ、我々政府ト致シマシテハ矢張り餘剩米ノ自由販賣ト云フモノヲ採ラナイ方式ヲ進ムコトニ決定致シテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ農家ノ餘剩米ト云フモノハハ自由ニ販賣出來ルノデハナク、考ヘラレコトハ、之ヲ又別ノ價格ヲ政府ガ買上ゲ正當ノ「ル」トニ乗セルト云フコトニ努力スベキコトヲ考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ課解ハ是ガ一度新聞紙上ニ出マスレバ、御話ノヤウニ斯ウ云フ利害ノ非常ニ關係ノアルモノデゴザイマスカラ、一波ガ萬波ヲ生ムコトガ考ヘラレマス

ノデ、此ノ點ニ付テハ唯私ガ否定致シマスノミナラズ、幸ヒ本日カラ各地方長官ニ寄ツテ實ヒマシテ、今度獲レマス米ニ付テハ供出割當ノ今協議ヲヤツテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ地方長官ニモ十分此ノ政府ノ眞意ヲ傳ヘマシテ、供出ノ割當ヲヤツテ行ク點ニ付テ、是ハ農民ニ誤ノ無イヤウニ十分納得サス手段ヲ執ラウト考ヘテ居リマス、又是ハ新聞社ノ方々ニ十分御協力願ツテ、有ラユル機會ニサウデナイト云フコトヲ具體的ニ色々ナ方法ヲ漸次之ヲ打消シテ行クト云フコトニ是非致シタイト斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

此ノ強硬ノ發動ニ當リマシテハ市町村食糧調整委員會又ハ縣ノ食糧委員會ノ申請ヲ俟チマシテ始メテ之ヲ發動スルコトニ致シマシテ、先般緊急措置令ノ施行規則ヲ改正致シマシテ其ノ旨ヲ規定致シタノデアリマス、尙生鮮食料品關係ニ付キマシテ第九條ノ規定ニ基キマシテ、水産物ニ付テハ三月十六日附ヲ以テ水産物統制令(勅令第四百十九號)ヲ、又青果物ニ付キマシテハ四月三十日附青果物統制令(勅令第二百四十七號)ヲソレレハ公布致シマシテ、現ニ再統制ヲ軌道ニ上スヤウニ努力致シテ居ル最中デゴザイマス、何率御審

議ノ上ニ御可決アラムコトヲ御願ヒ致シマス

○委員長(伯耆黒田清君) 今日ハ此ノ位ニ致シマシテ、質疑ハ來週月曜カララハメタイト思ヒマスガ……

○菅澤重雄君 チョット議事進行ニ付テ……先程大臣ノ御説デ、供出ノ具合ガ惡クツタト云フヤウナコト、ソレハ

農家ノ日和見態度デアツタト云フヤウデコトガ何ハレマシタガ、私共モサウ考ヘテ居リマス、其ノ日和見態度ハ何處カラ出タカト云フト、政府自身サウ云フヤウナ事柄ハ作ツタノデヤナイカト斯ウ私ハ考ヘタノデス、甚ダ申シ兼ネルコトダスケレドモ、農民ト雖モ今ノ政府ノ背信行為ト云ツタヤウナコト、信用ノ出來ナイコト、無力デアルト云フコトヲ段々悟ツタヤウニ思ハレト云フノハ、例ヲ引イテ申シマス

ノハ、所謂第一條ノ「強硬發動」ノ點ニアルノデアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ其ノ收用狀況ニ付テ申上ゲテ見マスルト、六月十五日現在ニ於キマシテ、各府縣カラノ報告ヲ取據メマシタ結果ノ數ハ、二千四百六十一石デアリマス、件數ニシマシテ千八百九十九件デゴザイマシテ、數量的ニハ左程多クハゴザイマセウガ、先刻申上ゲマシタヤウニ、寧ロハ傳家ノ寶刀のナ役割ト云フコトヲ考ヘテ居リマシタノデ、サウ云フ役割ハ十分果シタモノト信ズルノデアリマシテ、是ハ次ノ點ニ於テ證明サレノデアリマス、ソレハ爾後ノ供出數量ノ實際面ニ於キマシテ、如實ニ現レテ居ルノデアリマシテ、結局供出ノ促進、延イテ食糧事情ノ緩和ニハ渺カラヌ效果ヲ擧ゲ得タモノト確信致シテ居リマス、尙今後ニ於キマシテモ供出制度ニ隨件致シマシテ強硬發動ノ規定ハ存續セシムル考デ居ルノデゴザイマスガ、其ノ運営ニ付キマシテハ一層慎重且適正ナラシメル必要ガアルト考ヘマスノデ、供出制度其ノモノノ合理化ヲ行ヒマスルコトハ勿論、

此ノ強硬ノ發動ニ當リマシテハ市町村食糧調整委員會又ハ縣ノ食糧委員會ノ申請ヲ俟チマシテ始メテ之ヲ發動スルコトニ致シマシテ、先般緊急措置令ノ施行規則ヲ改正致シマシテ其ノ旨ヲ規定致シタノデアリマス、尙生鮮食料品關係ニ付キマシテ第九條ノ規定ニ基キマシテ、水産物ニ付テハ三月十六日附ヲ以テ水産物統制令(勅令第四百十九號)ヲ、又青果物ニ付キマシテハ四月三十日附青果物統制令(勅令第二百四十七號)ヲソレレハ公布致シマシテ、現ニ再統制ヲ軌道ニ上スヤウニ努力致シテ居ル最中デゴザイマス、何率御審

議ノ上ニ御可決アラムコトヲ御願ヒ致シマス

○委員長(伯耆黒田清君) 今日ハ此ノ位ニ致シマシテ、質疑ハ來週月曜カララハメタイト思ヒマスガ……

○菅澤重雄君 チョット議事進行ニ付テ……先程大臣ノ御説デ、供出ノ具合ガ惡クツタト云フヤウナコト、ソレハ

譯ダカ、是ガ大原因デ日和見ニナル間
題ダト私ハ考ヘテ居ル、鐵道省デハ二
圖デ買ヘルモノヲ、農林省ガ五圖デ買
ツタカラ、私ノ知ツテ居ル郡ノ農業委
員ハ、急遽成島勇君ガ郡ノ農業會長ヲ
呼ンデ、正直ニ供出ノ命令ニ依ツテ一
圖トカ二圖五十錢トカ二圖トカ云フヤ
ウナコトデ安ク供出シタ者ハ、馬鹿正
直デ何ニモナラナイ、ズルケタ奴ガ、
五圖ニ農林省ガ買付ケタ、サウスルト、
今度ハ米ノ問題ニ其處ガ影響スル、ズ
ルケテ居レバ、米モ供出シナイデ居レ
バ、又米ガ高クナルノダト云フヤウナ
コトデ、政府ガ先手ヲ打タナイカラ、ソ
コデサウ云フヤウニナルノガ、即チ日
和見態度デアリマス、先程閣下ガ言ハ
レタヤウナ、實際問題ハ其處ニ影響シ
テ來ルト私ハ考ヘテ居ル、今年ハ大分
早ク手廻シガ良クテ、米價モ何スル
シ、又供出割當等モ知事及地方ノ人等
ニ依ツテ、農林省ガ机上ノ空論デナ
ク、實際ニ即シタ割當ヲヤルト云フコ
トダカラ非常ニ結構ダト思ヒマスケレ
ドモ、サウ云フ態度ガ私ハ宜クナカッ
タト、斯ウ云フヤウニ考ヘル、ソコデ
又甘藷ノ問題ニ移ルノデスガ、此ノ甘
藷ハ去年五圖デ買ツタモノヲ、今年ハ
四圖ト云フヤウニ聞イテ居リマスガ、
是亦ドウ云フ所カラ割出シテサウ云フ
ヤウナ相場ガ變化シタモノカ、又是ガ
非常ニ輸送ニ困ツテ、今ノヤリ方デ行
ツタラ、今年ハ非常ニ甘藷ガ腐敗スル
ト考ヘル、折角作ツタ物ガ又腐敗スル
ヤウナコトニナツテハイケマセヌカ
ラ、此ノ點一ツ農林省デ十分サウ云フ
コトノナイヤウニ、農民ガ信頼シテ供
出サレルヤウニ、斯ウ云フコトヲ一ツ
大體ニ於テ御考ヲ願ヒタイ、是デ終リ
マス

○委員長(伯爵黒田清君) ソレデハ今
日ハ此ノ位ニ致シマシテ、散會ヲ致シ
タイト思ヒマス、質疑ハ、九日ノ月曜
カラ質疑ニ入りタイト思ツテ居リマ
ス、午前ノ十時カラ開キマス、但シ
此ノ法案ハ食糧ノコトニ付テノ法案デ
ゴザイマスノデ、定メシ皆方ニ於カ
レマシテハ、種々資料ヲ提供シテ貰ヒ
タイト云フ御希望ガオアリノコト存
ジマスノデ、此ノ際必要ノ資料ガゴザ
イマシタラ皆方カラ何ツテ置イテ、
私ノ方ニ於キマシテ出來ルダケ政府ノ
方ニ早ク提出シテ戴クヤウニ取計ラヒ
タイト思ツテ居リマス、若シモ御希望
ノ方ガゴザイマシタラ、御希望ノ資料
ノコトヲ只今御申出シ戴キタイト思ヒ
マス
○子爵土屋直君 農家ノ四合配給ノ
基礎數字、ソレカラ商工省關係カモ知
レマセヌガ、見返リ物資ノ狀態ヲ教ヘ
テ戴キタイ、何カ資料ガゴザイマシタ
ラ……
○委員長(伯爵黒田清君) 其ノ他御希
望ノ資料ハゴザイマセヌカ
○林春雄君 今ノ御話ノ、農家ノ人口
ガドノ位ニナツテ居ルカ、ソレカラ其
ノ人口ガ成人ニ換算スルト幾ラニナル
カ、是ハ厚生省デヤツテ居ラレルト思
ヒマスガ、農家六百萬ナラ六百萬成人
五百萬ニ相當スルダケノ配給、サウ云
フヤウナ數字ヲ示シ願ヒタイ
○子爵井上勝英君 私、綜合供出實施
狀況ト云フモノヲ調べタイガ、目標ト
實績ト換算率ト……
○名古屋三吉君 私、割當ト供出ノ數
量、二十年分カラ一ツ、ソレカラ大臣
ガ申サレタ強權發動ガ何件位アツタ
カ、ソレヲ一ツ御願ヒシタイト思ヒ
マス

○委員長(伯爵黒田清君) 其ノ他別ニ
御希望ノ方ハ……
○子爵井上勝英君 ソレカラ十條、十
一條ノ調査ハモウ出來テ居リマスカ、
措置令ノデスネ、何ダカ供出ヲ阻ム者
ニ對シテノコトナンデアリマスガ……
○國務大臣(和田博雄君) 十條、十一
條ヲ適用シタモノデスカ
○子爵井上勝英君 ハア、サウデス
○國務大臣(和田博雄君) ハア
○委員長(伯爵黒田清君) 只今御希望
ノ資料ハ、出來ルダケ早ク提出シテ戴
クヤウニ取計ヒタイト思ツテ居リマ
ス、ソレデハ次回ハ九月日曜ノ午前十
時カラ開會致スコトニ致シマシテ、今
日ハ是ニテ散會致シマス
午後一時四十八分散會
出席者左ノ如シ
委員長 伯爵黒田 清君
副委員長 男爵稻田 昌植君
委員 侯爵大久保利謙君
侯爵前田 利建君
子爵今城 定政君
子爵秋田 重季君
子爵土屋 尹直君
子爵井上 勝英君
林 春雄君
男爵佐竹 義履君
男爵西 西乙君
男爵前島勘一郎君
中村藤兵衛君
山崎 延吉君
菅澤 重雄君
原田 謙二君
名古屋三吉君
國務大臣 農林大臣 和田 博雄君

政府委員

農林次官 楠見 義男君

昭和二十一年十月十一日印刷

昭和二十一年十月十二日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局